

【別紙2】モデル料金への影響

- 本措置により、家庭用のモデル料金（従量電灯B・30A・260kWh）においては、電気料金から毎月1,820円の値引き（国におけるモデルケース（使用電力量400kWh/月）においては、毎月2,800円の値引き）を行います。
- なお、当社は2023年4月1日からの値上げの認可申請を行っておりますが、値上げ後も本措置を継続いたします。

【モデル料金影響（税込）】

	値上げ前 (2023年1月 使用分～)	値上げ後 (2023年4月1日以降予定)		10月使用分以降 (未定)
		～8月使用分	9月使用分	
電気料金	8,565	11,282	11,282	11,282
激変緩和後 (ご請求金額)	6,745	9,462	10,372	未定
値引き額	(1,820)	(1,820)	(910)	未定

※従量電灯B(30A、260kWh)の料金ご負担イメージ（月々のご使用量の変動は反映していない）。値上げ前の燃料費調整単価は1月分の燃料費調整単価とし、値上げ後の燃料費等調整単価は0円として算定しています。

※上記料金には、託送料金変動分および5月以降の再生可能エネルギー発電促進賦課金の単価変更を含みません。

※実際の値上げ実施日・料金等は、経済産業大臣の認可を受けて決定されます。

※2023年10月使用分以降の措置は未定であるため、国の制度設計を踏まえて対応してまいります。